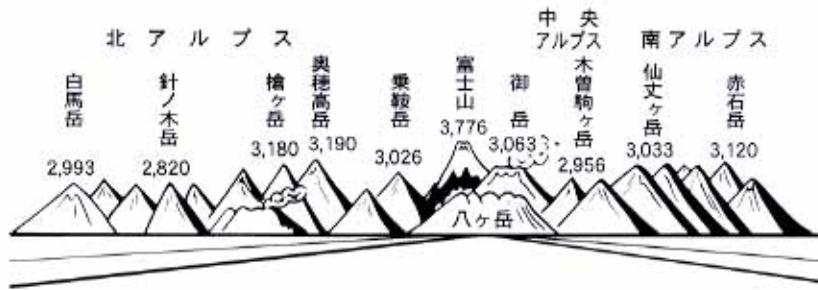


第 33 号

平成15年7月



砂防ニュースレター「長野」

(題字 山田一榮 会長)

砂防情報ステーション

各地の雨量状況 今後の雨量予測 雨量一覧表
[土砂災害危険箇所](#) [トップ](#)

各地の雨量状況

更新時刻 2003/07/01 18:20 最新

累積雨量

- 0mm
- 1~9
- 10~99
- 40~99
- 100~199
- 200~299
- 300mm~

今後の雨量予測

更新: 2003/07/01 18:30 (60分先予測)

2003/07/01 18:30 (60分先)

- 0.2~0.4mm/10分
- 0.5~1mm/10分
- 2~3mm/10分
- 4~5mm/10分
- 6~7mm/10分
- 8~10mm/10分
- 11mm/10分~

<http://133.105.11.45/index.html>

目 次

| | |
|---------------------------------|---|
| 平成15年度砂防関係予算について | 2 |
| 災害関連緊急事業採択される | 2 |
| 土石流危険渓流及び急傾斜地崩壊危険箇所に関する調査結果について | 4 |
| 平成14年度「県政世論調査」の土砂災害に関する調査結果について | 5 |
| 土砂災害防止月間 | 6 |

| | |
|--|----|
| 平成15年度土砂災害防止に関する 絵画・ポスター・作文の募集のお知らせ | 7 |
| (社)全国治水砂防協会通常総会及び 砂防講演会開催 | 8 |
| 長野県地すべり対策協会 46年の活動に幕 | 9 |
| 平成15年度地すべり学会中部支部総会開催される | 9 |
| 砂防ボランティアだより | 10 |
| 日本台湾砂防共同研究調査団県内視察 | 11 |
| 定礎式の紹介 | 12 |
| 行事経過・予定 | 12 |



長野県砂防課のマスコット
「サー坊」

砂防事業キャッチフレーズ

今、日本の屋根信州から新・砂防の発進を

平成15年度砂防関係予算について

平成15年度の本県砂防関係事業の当初予算は、公共事業が144億円強で対前年比0.90、県単事業が10億円弱で対前年比0.67となっており、全体事業費は約170億円で、対前年比0.88となっています。

平成15年度砂防関係事業予算

(単位：千円)

| 事業名 | 平成15年度 当初県予算 (A) | 平成14年度 当初県予算 (B) | 対前年 当初比 (A)/(B) | 平成14年度 最終県予算 (C) | 対前年 最終比 (A)/(C) |
|-------------|------------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|
| ●砂防総務費 | 480,488 | 643,517 | 0.75 | 633,587 | 0.76 |
| ●公共事業 | | | | | |
| □砂防費 | 9,433,000 | 10,564,200 | 0.89 | 9,704,000 | 0.97 |
| □地すべり対策費 | 2,173,000 | 2,352,600 | 0.92 | 2,264,000 | 0.96 |
| □急傾斜地崩壊対策費 | 2,811,000 | 3,048,300 | 0.92 | 3,156,895 | 0.89 |
| 小計 | 14,417,000 | 15,965,100 | 0.90 | 15,124,895 | 0.95 |
| ●災害関連緊急砂防等費 | | | | | |
| □砂防 | 243,000 | 243,000 | 1.00 | 0 | — |
| □地すべり | 648,000 | 648,000 | 1.00 | 986,250 | 0.66 |
| □急傾斜地崩壊対策 | 81,000 | 81,000 | 1.00 | 74,000 | 1.09 |
| 小計 | 972,000 | 972,000 | 1.00 | 1,060,250 | 0.92 |
| ●県単事業 | | | | | |
| □砂防費 | 564,000 | 845,000 | 0.67 | 839,383 | 0.67 |
| □地すべり対策費 | 152,000 | 255,000 | 0.60 | 251,919 | 0.60 |
| □急傾斜地崩壊対策費 | 200,000 | 273,000 | 0.73 | 269,169 | 0.74 |
| 小計 | 916,000 | 1,373,000 | 0.67 | 1,360,471 | 0.67 |
| ●砂防受託費 | 40,500 | 74,200 | 0.55 | 36,704 | 1.10 |
| 計 | 16,825,988 | 19,027,817 | 0.88 | 18,215,907 | 0.92 |

災害関連緊急事業採択される

・長野県木曾郡上松町荻原 荻原沢（砂防事業）

4月25日から26日の豪雨により木曾川左支川の荻原沢で土石流が発生しました。近くに住んでいる方のお話によると、26日午前6時頃、土臭い濁水で急激に水位が上昇し、護岸天端を乗り越えたとのことです。幸い、3基の既設砂防えん堤が土石流を捕捉し、人命や人家、

JR、国道に被害はありませんでした。しかし、溪床には不安定土塊が多くあり、次期出水に備え砂防えん堤を新設する必要がありますため、事業を申請し採択されました。



ほとけいわ
・長野県下高井郡山ノ内 仏岩 (地すべり対策事業)

4月の融雪による影響のため、地すべりが発生しました。地すべりの活動は最大で5mm/hの移動を観測するなど、滑落の危険性があります。緊急性が高いため災害関連緊急地すべり対策事業を申請し、採択されました。被災地は地獄谷温泉のすぐそばで、野猿公苑や天然記念物の間欠泉などがあります。観光客で賑わう所であり、景観にも十分配慮して事業を進める計画です。



被災ブロック上部全景



被災ブロック下部全景

しもきたお
・長野県上水内郡小川村下北尾 (地すべり対策事業)

4月の降雨や融雪による影響のため、地すべりが発生しました。地すべり発生直後は最大45mm/hの移動を観測しました。滑落の危険性があり、不安定土塊が流下した場合、下流の保全人家10戸に被害が及ぶおそれがあることから、災害関連緊急地すべり対策事業を申請し、採択されました。地すべりを抑制するための地下水排除工等を施工する計画です。



被災ブロック上部滑落崖



被災ブロック内の亀裂

土石流危険渓流及び急傾斜地崩壊危険箇所に関する調査結果について

平成11年から実施した土石流危険渓流及び急傾斜地崩壊危険箇所に関する調査をとりまとめ、最新の渓流数及び箇所数について、平成15年3月28日に公表しました。

今回の調査では、人家5戸未満及び、今後新規に住宅立地等が見込まれる渓流及び箇所についても調査対象としました。

これら「土石流危険渓流」及び「急傾斜地崩壊危険箇所」の調査結果は下表のとおりです。

この結果については、地域防災計画書に掲載され、警戒避難に資するよう市町村へ提供したところであります。また今後とも、砂防事業及び急傾斜地崩壊対策事業によるハード対策及び土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定によるソフト対策を推進してまいります。

単位：渓流

| | 今回調査結果 (H15) | 前回調査 (H5) | 全国(参考) |
|----------------|-----------------|--------------|---------|
| 土石流危険渓流Ⅰ | 4,043 | 3,403 | 89,518 |
| 土石流危険渓流Ⅱ | 1,095 | — | 73,390 |
| 土石流危険渓流に準ずる渓流Ⅲ | 796 | — | 20,955 |
| 合 計 | 5,934 | 3,403 | 183,863 |

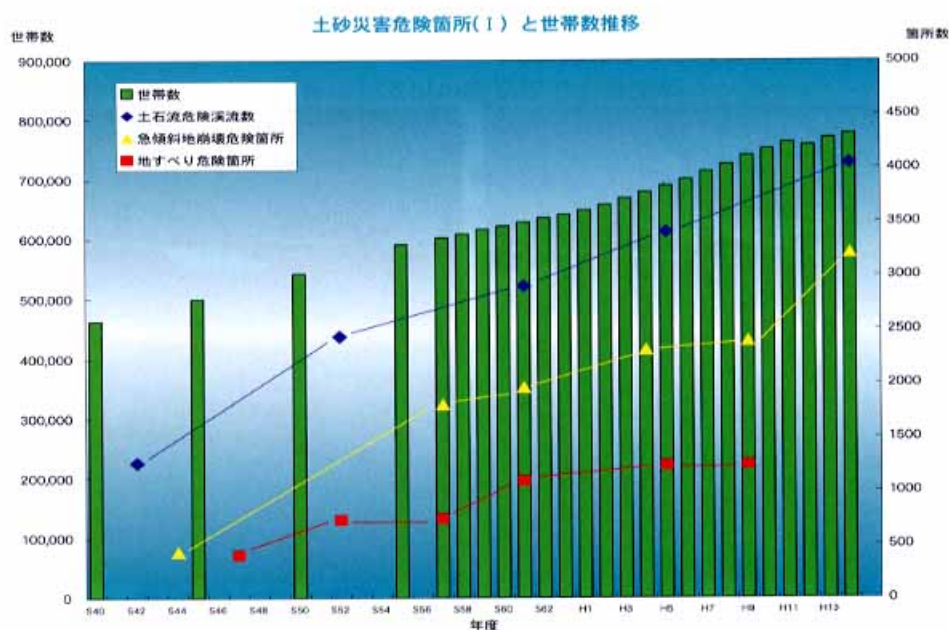
単位：箇所

| | 今回調査結果 (H15) | 前回調査 (H9) | 全国(参考) |
|-------------------|-----------------|--------------|---------|
| 急傾斜地崩壊危険箇所Ⅰ | 3,205 | 2,392 | 113,557 |
| 急傾斜地崩壊危険箇所Ⅱ | 3,814 | — | 176,182 |
| 急傾斜地崩壊危険箇所に準ずる斜面Ⅲ | 1,891 | — | 40,417 |
| 合 計 | 8,910 | 2,392 | 330,156 |

※Ⅰ：保全人家5戸以上（5戸未満であっても公共的建物または災害弱者関連施設がある）ある渓流または箇所

※Ⅱ：保全人家1～4戸ある渓流または箇所

※Ⅲ：人家はないが今後新規の住宅立地等が見込まれる渓流または箇所



平成14年度「県政世論調査」の土砂災害に関する調査結果について

平成14年度の「県政世論調査」の集計結果がまとまりました。この中で砂防に関する項目も調査を行い、結果が出ましたので報告します。

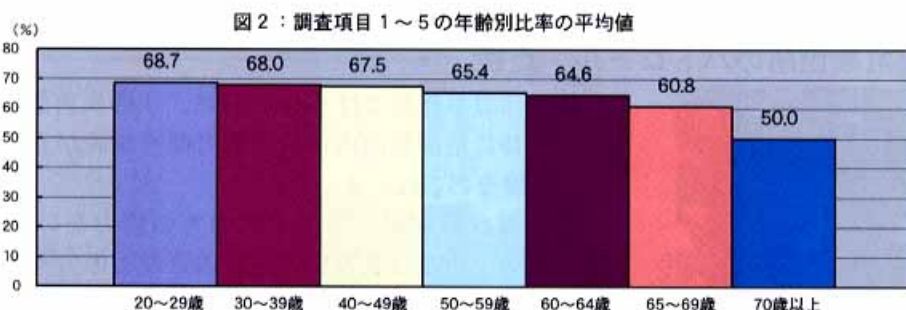
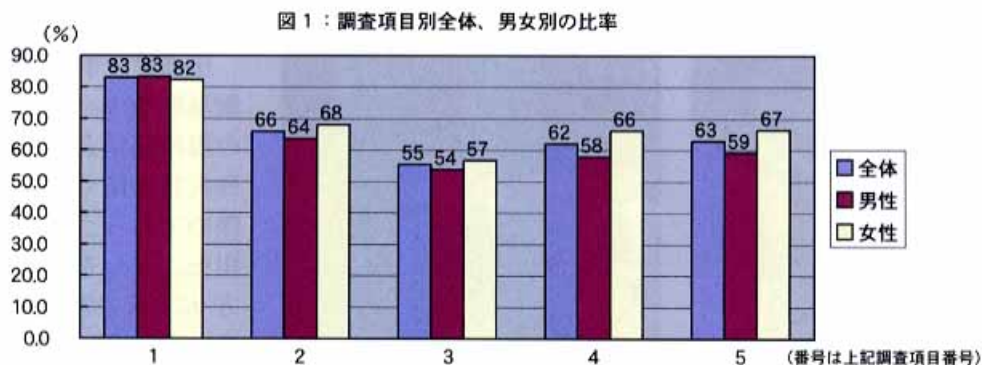
○質問内容：

『伝えて欲しい土砂災害の情報にはどのようなものがありますか（いくつでも）』

- 項目1：土砂災害の発生する恐れのある箇所
- 項目2：土砂災害の危険が及ぶ範囲
- 項目3：土砂災害時に避難する経路や場所
- 項目4：土砂災害の前兆現象
- 項目5：土砂災害が発生する雨量の目安

○この結果により、次の点が分かりました。

- ①土砂災害で伝えて欲しい情報としては、『土砂災害の発生する恐れのある箇所』が一番多い。（図1）
- ②それぞれの項目において、県内地域別の大きな違いは見られなかった。
- ③わずかであるが男性に比べ女性の方が、情報を求める割合が高い。（図1）
- ④年齢が高くなるほど情報を求める割合が低くなる。（図2）



○今回の結果より、今後の土砂災害情報の提供においては、次の点に考慮していきたいと考えます。

・土砂災害の発生する恐れのある箇所つまり土砂災害危険箇所についての要求度は高いが、それ以外の土砂災害の危険が及ぶ範囲（土砂災害警戒区域等）、避難経路、避難場所、災害の前兆及び警戒する雨量の情報については55～66%と低く、警戒避難が必要になった場合は、これらが総合的にかみあっていることが大切であり、今後いろいろな機会をとらえて、普段から関心をもっていただけるよう啓発に努めていきます。

・60歳以上の方の数値が低いことから、特に一人暮らしの方やお年寄りだけの世帯について、確実に情報を提供していく必要があるのではないかと考えます。

土砂災害防止月間

「土砂災害防止月間」（6月1日～30日）は昭和57年の長崎県豪雨災害を契機として、昭和58年に創設され、今年で21回目を迎えました。この月間中、全国で土砂災害に関する国民の理解と関心を深めるため、防災知識の普及、警戒・避難体制の整備等に関する各種運動が実施されました。



テレビスポット



広報チラシ

「日頃の備え」と「早めの避難」をキャッチフレーズに、県内でも、ポスター・パンフレット等の広報用資料の配付、パネル展の開催、テレビスポットの放映、砂防関係施設の見学会など様々な広報活動が展開されたほか、砂防ボランティアや地元住民の協力を得て土砂災害危険箇所のパトロールや点検が実施されました。

◆現地見学会



砂防事業現地見学状況



伊那建設事務所では6月27日に飯島町を中心とした砂防事業などの現地見学会を開催しました。土砂災害を防ぐための事業に理解を深めてもらうため、飯島町内で河川モニターをしていただいている方々20人の参加をいただき、施設や工事の状況を見学しました。

◆土砂災害危険箇所のパトロール・点検



危険箇所パトロール状況

佐久建設事務所では6月25日に、土砂災害危険箇所の状況について、特に危険箇所内に災害弱者関連施設が立地する箇所を中心に、点検をおこないました。

当日は、砂防ボランティアの方の協力をいただきながら、警察・消防・市及び災害弱者施設の管理者の方々と、斜面の状況等のパトロール・点検をおこないました。

砂防課からのお知らせ

今後も土砂災害防止月間に限らず、県内各地で現地見学会や危険箇所パトロールを可能な日程の中で実施していきますので、皆様の御理解と御協力をお願いします。また、住民と行政が常に防災情報を共有し合うことも必要です。長野県ホームページ「砂防情報ステーション (<http://133.105.11.45/index.html>)」では雨量情報や土砂災害警戒情報を提供しています。日頃から防災情報の収集に努め、あなたの家の周辺の危険箇所や避難場所を確認しておきましょう。

平成15年度土砂災害防止に関する絵画・ポスター・作文の募集のお知らせ

近年頻発する土砂災害から人命、財産を守るため、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害防止に関する行事を行っているところですが、その行事の一環として、国土交通省では、次代を担う小学生、中学生の皆さんに、土砂災害とその防止について理解と関心を深めていただくため、「絵画・ポスター・作文」のコンクールを実施しています。

毎年、県内の小中学校から応募のあった作品は多数入賞しています。

平成15年度においても、現在募集中ですので、土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害の様子や、砂防施設を見学したときに見たこと、感じたこと、考えたことを作文や絵画にしてどんどん送って下さい。砂防課では作品をお待ちしています。

● 内容・大きさ

絵画とポスターのかき方、大きさは自由。作文は400字詰め原稿用紙で5枚以内。どちらも未発表のものに限ります。

● 発表

平成16年2月上旬（予定）

● 表彰

平成16年度の「土砂災害防止月間（6月1日～30日）」において行います。

● 送り先

住所、氏名、年齢、電話番号と学校名、学年を記入し、県庁砂防課調査管理係あてお送り下さい。

応募資格 小学生・中学生

応募期間 6月1日～9月15日

賞 国土交通大臣賞
国土交通事務次官賞
砂防部長賞

平成14年度県内から国土交通省への推薦作品 ポスターの部

松川村立松川小学校 4年
矢口 三郎さん



南木曾町立読書小学校 4年
小幡 駿介さん



南箕輪村立南部小学校 6年
花井 滉大さん



諏訪市立諏訪中学校 3年
宮坂 友子さん



(社)全国治水砂防協会通常総会及び砂防講演会開催

平成15年5月21日（水）、砂防会館において(社)全国治水砂防協会第67回通常総会が多数の国会議員列席のもと盛大に開催され、本県からは、山田会長をはじめ110名余が出席しました。



また同総会において、前小谷村長 郷津久男氏が社団法人全国治水砂防協会会長表彰を受賞されました。郷津氏は、防災体制を見直し緊急避難体制を整え、関係機関に事業の促進を訴え続けてきました。特に平成7年7月の梅雨前線豪雨災害、翌8年12月の蒲原沢土石流災害において東奔西走され、また各地の講演会や新聞書籍への寄稿等で災害対策と砂防事業の重要性を強く訴えてきた功績を認められ、今回の受賞となりました。誠にありがとうございます。

総会終了後、東京都ルポール麹町において、当県協会主催による砂防講演会を開催しました。この講演会は(社)全国治水砂防協会通常総会の開催に併せ、国土交通省砂防部の方々より砂防事業の現況等を直接お聞きするため毎年行っておりますが、今年は講師に砂防計画課長 近藤浩一氏をお招きし、「土砂災害対策のあゆみと今後～安全で美しい国土づくりに向けて～」と題して講演していただきました。四方を急峻な山々に囲まれ地質も脆弱な当県にとって興味のある内容で、約90名の受講者は熱心に聞いていました。



長野県地すべり対策協会 46年の活動に幕

6月5日（木）長野市「ホテル国際21」において、長野県地すべり対策協会第46回通常総会に県下50余会員が出席され、小市土木部長、小林土木住宅副委員長他の来賓を迎え、盛大に開催されました。

総会では、平成14年度の事業報告及び決算、平成15年度の事業計画及び予算が審議され、原案どおり承認されました。また、地すべり対策事業の推進に尽力された5名1団体の方々が地すべり対策功労者として表彰されました。

昭和33年7月に創立された長野県地すべり対策協会は、「地すべり対策事業の普及発達及びその促進を図る」を目的に、今日まで研修会の開催、各種啓発事業、関係機関への働きかけなど精力的な活動を展開してきましたが、昨今の協会運営を取り巻く環境は非常に厳しく、存続が危機的状況となっています。このため、当協会の解散について今総会に提案しまして、慎重審議の結果、今総会をもって解散することが承認されました。

永年、当協会の運営に格別のご指導・ご協力を賜り厚く感謝申し上げますとともに、引き続き地すべり事業の促進に向けてご協力を賜りますようお願い申し上げます。



〈地すべり対策功労者〉

| | |
|-------------|----------|
| 竹村 義美 | 上水内郡信州新町 |
| 中村 昌靖 | 上水内郡信州新町 |
| 吉沢 義夫 | 北安曇郡美麻村 |
| 黒川地すべり対策委員会 | 上伊那郡長谷村 |
| 故 滝沢 勝仁 | 塩尻市 |
| 若林 政廣 | 伊那市 |

平成15年度地すべり学会中部支部総会開催される

5月16日（金）、長野市「サンバルテ山王」において、地すべり学会中部支部総会が開催されました。一般会員及び賛助会員など100名余りが参加し、平成14年度決算・平成15年度予算等について承認されました。

また講演会では、元地すべり学会会長の渡正亮氏による「地すべりと岩運動」が講演されました。地すべりの時系列的变化やバイオントダムの決壊の原因となった地すべりの話など日頃聞けない、非常に興味深い内容のものであり参加者は熱心に聞き入っていました。



講演をする渡 正亮氏

●平成15年度砂防ボランティア協会総会が開催される

5月19日(月)長野市労働会館において、平成15年度砂防ボランティア協会総会及び講習会が開催されました。議事の中で平成14年度の活動状況、会計報告、平成15年度事業計画、組織体制の変更に伴う新役員の選出について承認されました。講習会では元全日本女子バレーボール選手の野口京子様から「私とボランティア」と題して日本代表当時の裏話や現在のボランティア活動を通じてのお話など普段では聞けないお話などをしていただきました。また、堀内技術参事兼砂防課長より現在の長野県砂防課が進めている事業や、ボランティアの心構えなどについて講演していただきました。

●砂防講演会「災害と過疎と砂防」を開催

5月31日(土)おたり開発総合センターにおいて長野県砂防ボランティア協会主催により砂防講演会を開催しました。前小谷村長の郷津久男氏を講師にお招きし、平成7年7月に起きた豪雨災害の状況や砂防事業の重要性、今後の過疎地域のあり方などについて講演していただきました。小谷村、白馬村の住民を中心に約150名の方が参加し、今後の国土保全や中山間地域のあり方などについてあらためて考える機会となりました。また、当日は来賓として砂防ボランティア全国連絡協議会会長の田畑茂清氏にも出席していただきました。



●インフィオラータ・イン・NAGANOに参加



4月28日(月)に善光寺参道で開催されたインフィオラータ・イン・NAGANOに砂防ボランティア協会も参加しました。路上に花びらを敷きつめる作業をされているボランティアの方々約300人に豚汁のサービスを行いイベントの成功を支えました。

日本台湾砂防共同研究調査団県内視察

(社)全国治水砂防協会が、砂防技術に係る国際交流の一環として毎年実施してきている台湾と日本との間の技術交流会が、平成15年4月21日(月)～26日(土)の日程で行われ、現地視察が4月22日(火)に松本市の牛伏川で行なわれました。

訪れたのは、中華防災学会監事の李三畏(LEE San-wei)団長以下9名で、今回の共同研究のテーマとなっている環境と共生する砂防施設に関して、現場を見ながら意見交換がなされました。

昨年、登録文化財となった牛伏川のフランス式階段工では、松本建設事務所の岸田建設課長や大島主任の説明に対して、石積の構造や流量、川幅、雨量強度に関する質問がありました。また、下流の魚の遡上を考慮して既設の床固の落差を解消するために改良工事を行っている現場では、平面図等の資料で熱心に構造を確認していました。近年、台湾では、対策工に対して環境への配慮を求める声が多くなっているそうです。



牛伏川フランス式階段工で説明を受ける調査団

●定礎式の紹介

事業箇所：虻川 豊岡村 日向山

事業期間：平成9年度～平成20年度（予定）

事業費：15億円

事業概要：砂防えん堤工 高さH=23.5m
延長L=105.0m
体積V=15,000m³

出席者：佐藤友昭県議、吉川豊岡村長ほか



行事経過・予定

15年

- | | | | |
|---------|---|--------|---|
| 2/3 | 全国河川・砂防等主管課長会議 東京都・国土交通省 | 6/4 | 土砂災害防止推進のつどい 静岡県・県コンベンションアーツセンターグランシップ |
| 2/5 | 地すべり学会中部支部シンポジウム 長野市・県民文化会館 | 6/5 | 県地すべり対策協会総会 長野市・ホテル国際21 |
| 2/6～7 | 雪崩防災シンポジウム 滋賀県・はごろもホール | 7/11 | 県治水砂防協会監査、理事会 長野市・ホテル国際21 |
| 2/7 | 県治水砂防協会三支部要望 長野市・県土木部長室 | 7/17 | 県治水砂防協会土尻川支部総会 長野市・サンバルテ山王 |
| 2/21 | 浅間山火山防災シンポジウム 軽井沢町・町中央公民館 | 7/24 | 県治水砂防協会姫川支部総会 小谷村・白馬東急ホテル |
| 3/13 | 砂防及び地すべり防止講習会 東京都・シェーンバッハサポ- | 7/30 | 県治水砂防協会犀川支部総会 松本市・松本東急イン |
| 4/22～23 | 日台砂防共同研究調査団現地視察 松本市・牛伏川 | 8/1 | 県治水砂防協会総会 長野市・ホテル国際21 |
| 5/15～16 | 砂防学会研究発表会 山形県・天童市市民文化会館 | 9/4～7 | 韓国砂防視察 |
| 5/16 | 地すべり学会中部支部総会 長野市・サンバルテ山王 | 10/未定 | 全国河川・砂防等主管課長会議 |
| 5/19 | 県砂防ボランティア協会総会 長野市・労働会館 | 10/7～8 | 2003火山防災フォーラム 岐阜県・上宝村観光会館 |
| 5/20 | 全国治水砂防協会評議員会、理事会、参与会 東京都・シェーンバッハサポ- | 12/未定 | 全国砂防主管課長会議 |
| 5/20 | 全国砂防主管課長会議 東京都・シェーンバッハサポ- | 12/2 | 全国治水砂防促進大会 東京都・シェーンバッハサポ- |
| 5/21 | 全国治水砂防協会総会 東京都・シェーンバッハサポ- | 12/2 | 県治水砂防協会要望行動 東京都・衆・参議員会館、財務省、国土交通省外 |
| 5/21 | 県治水砂防協会砂防講演会 東京都・ルポール麹町 | | |
| 5/22 | 全国地すべりがけ崩れ対策協議会総会 東京都・都道府県会館 | | |
| 5/31 | 県砂防ボランティア協会砂防講演会 小谷村・おたり開発総合センター | | |
| 6/1～30 | 土砂災害防止月間 | | |
| 6/4 | 砂防ボランティア全国のつどい 静岡県・県コンベンションアーツセンターグランシップ | | |

●第33号

発行 長野県治水砂防協会

〒380-8570

長野市大字南長野字幅下692-2

長野県土木部砂防課内

TEL 026 (232) 0111 (代)

FAX 026 (233) 4029

印刷 (株)信光社 026 (235) 5181